

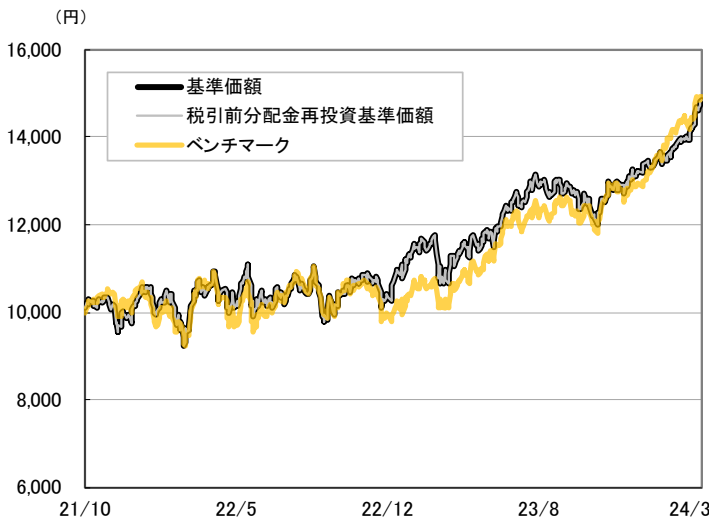
# ブランディワイン・グローバル株式ファンド(SMA専用) マンスリーレポート

## 追加型投信/内外/株式

### 【ファンドの特色】

- ・ブランディワイン・グローバル・オポチュニスティック株式・マザーファンドを通じて、主に日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行います。
- ・マクロ分析に基づくトップダウンの投資判断と、ボトムアップの個別銘柄分析に基づく銘柄選択を合わせて、本源的価値に比べて割安と判断される銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。
- ・原則として対円で為替ヘッジを行いません。ただし、マザーファンドでは、見通しに基づいて米ドルを基準として相対的な魅力度を判断して、外国為替の予約取引等を通じて個別株式選択の結果とは異なる通貨配分とする場合があります。

### 【基準価額の推移】



設定日：2021年10月15日

上記グラフは、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。基準価額は信託報酬控除後のものです。

MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を含む世界の主要先進国・新興国の株式で構成されています。MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(税引き後配当込み、円換算ベース)は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(税引き後配当込み、ドルベース)をもとに、委託会社が独自に円換算したものです。MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックスに対する著作権およびその他の知的財産権は、全てMSCI Inc.に帰属します。MSCI Inc.では、かかるデータに基づく投資による損失に一切責任を負いません。

### 【分配実績】

決算月	分配金	決算月	分配金
2022年9月	0円	2023年9月	0円

一万口当たりの分配金額(税引前)です。  
運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

### 【基準価額の要因分析】

	当月	過去5カ月					設定来
	2024年3月29日	2024年2月29日	2024年1月31日	2023年12月29日	2023年11月30日	2023年10月31日	2021年10月15日～
基準価額変動額	958円	293円	391円	404円	744円	-691円	4,857円
株式要因	941円	61円	15円	783円	768円	-664円	2,402円
為替要因等	26円	241円	387円	-370円	-15円	-17円	2,700円
信託報酬	-10円	-9円	-11円	-9円	-9円	-10円	-245円

出所：T-STARのデータを基に委託会社が作成

上図はT-STARのデータを基に算出した基準価額変動の主要項目別の概算値です。また、分配金の算出根拠とは異なる場合があります。四捨五入の影響により、基準価額変動額と内訳の合計が一致しないことがあります。

### 【基準価額及び純資産総額】

基準価額	14,857円	純資産総額	約2億円
------	---------	-------	------

### 【基準価額の騰落率(税引前分配金再投資)】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
ファンド	6.89%	12.43%	16.45%	31.79%	48.57%
ベンチマーク*	4.04%	15.17%	21.56%	41.14%	49.33%

※MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス  
(税引き後配当込み、円換算ベース)  
ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。

※後述の「本資料をご覧ください」上での「留意事項」をご確認ください。

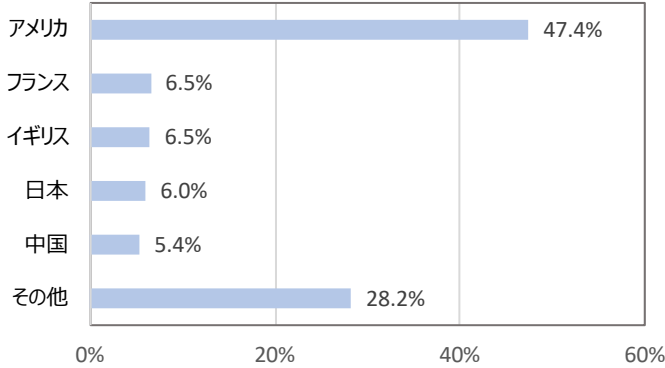
ブランディワイン・グローバル株式ファンド(SMA専用) マンスリーレポート  
追加型投信/内外/株式

<ブランディワイン・グローバル・オポチュニスティック株式・マザーファンド>

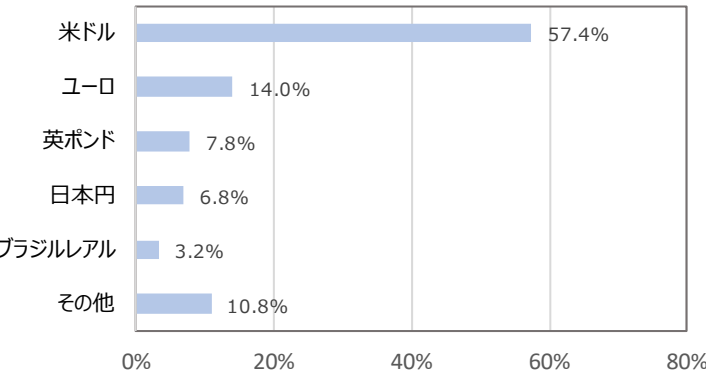
【ポートフォリオの概況】

銘柄数	70
現物組入比率	96.5%
現金等比率	3.5%

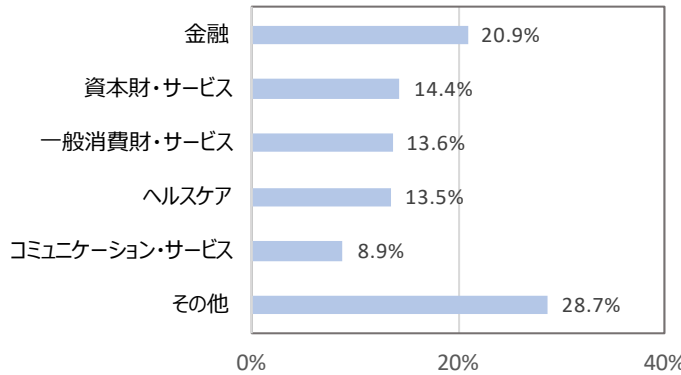
【国別構成比率】



【通貨別構成比率】



【業種別構成比率】



- ・ 構成比率は小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100.0にならない場合があります。
- ・ 国別及び業種別構成比率の「その他」は現金等を含みます。

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	通貨	業種	組入比率	概要
1	エアキャップ・ホールディングス	アイルランド	USD	資本財・サービス	3.1%	ダブリンに拠点を置く航空機リース大手。航空機、エンジン、ヘリコプターを保有し、リースを行う。世界各国の航空会社などを顧客に持つ。
2	BNPパリバ	フランス	EUR	金融	2.8%	フランスの銀行。欧州を中心に、グローバルに事業展開。個人、法人向け銀行業務の他、貯蓄・投資・保険等のソリューションを提供。
3	CVSヘルス	アメリカ	USD	ヘルスケア	2.6%	米国のドラッグストアチェーン・ヘルスケア大手。「CVS pharmacy」を通じて主力の薬局サービスを展開。幅広い薬剤給付管理（PBM）サービスの提供も行う。
4	サンタンデル銀行	スペイン	EUR	金融	2.6%	スペインの銀行。欧州、南米、北米を中心にビジネスを展開。商業銀行サービスに加え、資産管理サービスや保険等も手掛ける。
5	FMC	アメリカ	USD	素材	2.6%	米国の大手化学メーカー。主力の殺虫剤のほか、除草剤、殺菌剤なども手掛ける。世界各地で幅広く事業を展開。
6	デルタ航空	アメリカ	USD	資本財・サービス	2.5%	米国の大手航空会社。米ジョージア州のアトランタ国際空港などをハブ空港として世界各国に旅客便や貨物便を運航。
7	シティグループ	アメリカ	USD	金融	2.5%	個人・法人向けに世界各国で金融サービスを提供する米国の大手銀行持株会社。近年はウエルスマネジメントを強化。
8	ウェルズ・ファーゴ	アメリカ	USD	金融	2.2%	米国にて総合金融サービス業務を展開する大手金融機関。個人向け・法人向けの預金銀行業務の他、投資銀行業務、資産運用関連業務を手掛ける。
9	BP	イギリス	GBP	エネルギー	2.2%	メジャー（国際石油資本）の一角。世界各地で石油・天然ガス事業を展開。
10	クローガー	アメリカ	USD	生活必需品	2.1%	米国のスーパーマーケットチェーン大手。食料品に強み。薬局やガソリンスタンドなども運営。

※後述の「本資料をご覧ください」上での「ご留意事項」をご確認ください。

ブランディワイン・グローバル株式ファンド(SMA専用) マンスリーレポート  
追加型投信/内外/株式

## 【運用概況コメント】

## 今月の市場動向

3月の株式相場は、上昇しました。

米国株式については、上旬は、人工知能（AI）への期待からテクノロジー株への買いが継続したことに加え、米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ見通しを巡る楽観的な見方から債券利回りが低下したことも支援材料となり、株価は上昇しました。中旬は、インフレ指標が市場予想を上回ったことが株価の上値抑制要因となりました。その後も、米連邦公開市場委員会（FOMC）を控えて様子見ムードが強まる展開となりました。下旬は、FRBがFOMCで年内3回の利下げ見通しを維持したほか、半導体メモリー製造で米最大手のマイクロン・テクノロジーの良好な決算から関連銘柄に買いが広がったことなどから、株価は上昇しました。

欧州株式については、上旬は、欧州中央銀行（ECB）がインフレ予測を下方修正したことなどが好感され、株価は上昇しました。中旬は、小売りや公益事業関連など一部企業の良好な業績見通しが相場の支援材料となった一方、FRBの利下げ開始時期を巡る不透明感が重石となり、株式市場は一進一退となりました。下旬は、FRBやスイス国立銀行（中央銀行）などのハト派的なシグナルを受けてECBの利下げへの期待が高まり、投資家のリスク選好色が強まる中、株価は上昇しました。

## 今月の運用実績

当月、当ファンドのパフォーマンスはベンチマークを上回りました。国別では、米国や欧州などがプラスに寄与した一方、韓国がマイナスに寄与しました。セクター別では、金融セクターのオーバーウェイトがプラスに寄与したほか、情報技術や資本財・サービスセクターでの銘柄選別がプラスに寄与しました。個別銘柄では、マイクロン・テクノロジーなどの上昇がプラスに寄与しました。

当ファンドの運用において、主要なテーマに対する見解に変更はありません。当ファンドの運用においては、引き続きバリュースタイルを堅持します。国別配分では、ユーロ圏や英国を引き続きオーバーウェイトとしました。また、世界各地の銀行をオーバーウェイトとするほか、中国のインターネット企業や、航空会社・航空機リース会社に投資しています。

当月は、新規購入した銘柄はありませんでした。一方、米国の地方銀行に対する唯一のエクスポージャーであったニューヨーク・コミュニティ・バンコプ（金融、米国）を全売却しました。

## 今後の見通しと運用方針

インフレは完全に落ち着くのか、それとも現在の水準にとどまるのか、そして景気後退なしに金利サイクルを完遂できるか、という大きな2つの疑問が残っています。世界で最も割高な主要市場である米国のアンダーウェイトを継続しています。こうした中、ボーイング社の製造問題により、世界的に民間航空機が不足していると考えていることから、航空会社および航空機リース会社をオーバーウェイトとしています。

現在の株式市場を取り巻く環境を考慮し、運用チームでは、概して大型株で比較的安全な銘柄に投資を振り向けています。今後の相場展開によって投資機会が生じれば、機敏にポートフォリオを調整する準備ができています。

当ファンドの運用においては、引き続き、当ポートフォリオの基本である企業の本源的価値を見極めたバリュー投資を徹底してまいります。

ブランディワイン・グローバル株式ファンド(SMA専用) マンスリーレポート  
追加型投信／内外／株式

【当ファンドについてのご注意事項】 ※詳しくは最新の交付目論見書をご覧ください

## 投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資を行いますので基準価額は変動します。また、実質的に外貨建資産に投資を行いますので、為替の変動による影響を受けます。
- 投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 当ファンドの信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆さまに帰属します。投資信託は預貯金と異なります。
- 基準価額を変動させる要因として、主に「株価変動リスク」、「不動産投資信託の価格変動リスク」、「為替変動リスク」、「カントリーリスク」などがあります。リスクは上記に限定されるものではありません。

## その他の留意点

- 収益分配金は分配方針に基づいて毎決算時に委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額等の場合は、分配を行わない場合があります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。  
分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。  
投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンドの購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。
- 当ファンドは「ファミリーファンド方式」により運用を行うため、マザーファンドにおいて他のベビーファンドによる追加設定、一部解約等に伴う有価証券の売買等が行われた場合、当ファンドの基準価額が影響を受けることがあります。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要性が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付が中止となる可能性、換金代金の支払いが遅延する可能性があります。

ブランディワイン・グローバル株式ファンド(SMA専用) マンスリーレポート  
追加型投信/内外/株式

## 【お申込みメモ】 ※詳しくは最新の交付目論見書をご覧ください

購入単位	販売会社が定める単位
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として5営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として、午後3時までに受付けたものを当日の申込受付分とします。
購入・換金の 申込受付不可日	ニューヨーク証券取引所の休業日の場合には、購入・換金申込は受けません。
信託期間	2031年9月12日まで(2021年10月15日設定) ※信託期間は延長することがあります。
決算日	毎年9月15日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎決算時に、分配方針に基づき分配を行います。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。 配当控除及び益金不算入制度の適用はありません。

## 【ファンドの費用】 ※詳しくは最新の交付目論見書をご覧ください

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	ありません。(有価証券届出書提出日現在) ※購入時手数料は販売会社が定めるものとします。
信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用(信託報酬)	純資産総額に対し <b>年率0.825%(税抜0.75%)</b> ※運用管理費用(信託報酬)は毎日計上され、日々の基準価額に反映されます。なお、信託財産からは毎計算期間の最初の6ヵ月終了日(当該終了日が休業日のときは、その翌営業日を6ヵ月の終了日とします。以下同じ。)および毎決算時または償還時に支払われます。 ※投資顧問会社の報酬は、委託会社が当ファンドから受ける報酬から支払われますので、当ファンドの信託財産からの直接的な支払いは行われません。 信託報酬＝運用期間中の基準価額×信託報酬率
その他の費用・手数料	売買委託手数料、保管費用、信託事務の処理に要する諸費用、信託財産に関する租税等 原則として発生時に、実費が信託財産から支払われます。 その他諸費用(監査費用、印刷等費用、計理およびこれに付随する業務の委託等の費用、受益権の管理事務費用等。) 日々の純資産総額に年率0.05%を乗じて得た金額を上限として委託会社が算出する金額が毎日計上され、基準価額に反映されます。なお、信託財産からは毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎決算時または償還時に支払われます。 ※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※投資者の皆さまにご負担いただく手数料等の合計額については、当ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

ブランディワイン・グローバル株式ファンド(SMA専用) マンスリーレポート  
追加型投信/内外/株式

## 【委託会社、その他の関係法人の概況】

委託会社	フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号 加入協会： 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会
投資顧問会社	ブランディワイン・グローバル・インベストメント・マネジメント・エルエルシー
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
取扱販売会社の照会先	フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社 <a href="https://www.franklintempleton.co.jp">https://www.franklintempleton.co.jp</a> (03)5219-5940 (受付時間 営業日の午前9時～午後5時)

フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号)はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。

## 【販売会社】

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○



## ブランディワイン・グローバル株式ファンド(SMA専用) マンスリーレポート 追加型投信／内外／株式

### 【本資料をご覧いただく上でのご留意事項】

- 当資料は、説明資料としてフランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社（以下「当社」）が作成した資料です。
- 当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。
- 当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。
- この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。
- 当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。
- 投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。基準価額の変動要因となるリスクの詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。
- 投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。
- 投資信託に係る申込手数料は販売会社にご確認ください。
- 投資信託の運用に係る信託報酬その他の費用等の詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」をご覧ください。
- 投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。
- 投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。